

## 【OIE 情報】 ロシアにおける口蹄疫（Asia-1 型）の発生について （更新部下線）

平成 28 年 10 月 21 日  
動物衛生課  
(平成 28 年 10 月 28 日更新)

ロシア ウラジミール州における口蹄疫（Asia-1 型）の発生について、2016 年 10 月 20 日付けで OIE へ緊急報告がありましたのでお知らせいたします。

なお、ウラジミール州を含むロシアの一部地域は、口蹄疫の「ワクチン非接種清浄地域」として OIE による認定を受けていましたが、本発生を受け、2016 年 10 月 20 日より本認定は停止されています。

【出典】：OIEウェブサイト（2016年10月20日付け）

[http://www.oie.int/wahis\\_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?reportid=21307](http://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?reportid=21307)

（OIE情報は更新・差替えが行われる場合がありますので、出典元も併せて御確認下さい。）

### 【概要】

- ・発生数：1 件（緊急報告）
- ・発生日：2016 年 10 月 16 日
- ・OIE への報告日：2016 年 10 月 20 日
- ・血清型：Asia-1 型
- ・臨床徴候あり

### 【発生状況】

- ・発生場所：ウラジミール州 ソビンスキー地方 ヴィシュマノヴォの農場

【動物種】	【飼育頭数】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
牛	814	90	0	814	0
羊/山羊	11	0	0	11	0
豚	54	0	0	54	0

### 【疫学情報】

- ・感染源：不明又は調査中

### 【対応】

- ・国内における移動制限
- ・施設等の消毒
- ・隔離
- ・封じ込め及び/または保護区域の外側/内側におけるサーベイランス
- ・動物製品の公的廃棄
- ・ゾーニング
- ・（ワクチンがあれば）ワクチン接種許可
- ・患畜を治療対象としない
- ・発生に応じたワクチン接種を実施（予定）
- ・淘汰（予定）

【診断】

- ・ 診断施設 : All-Russian Research Institute for Animal Health (FGBI-ARRIAH)  
(OIE リファレンス研究所)
- ・ 診断法 : RT-PCR、抗原検出ELISA、補体結合反応 (CF) : 陽性 (2016年10月19日)

【発生地図】

